



岩村哲郎さん

(いわむら・てつろう)

昭和29年11月、都留市上谷生まれ。現・谷村第一小学校教頭。初赴任は、谷村第二小学校。都留市制施行の時から、谷村のまちを見てきた。

— 広報つるは、昭和29年6月15日が創刊なんですが、先生のお生まれはいつごろですか？

— 同じ年の11月です。ちょうど都留市制施行と同じ年で、都留市と広報つるとは同級生ということになります。

— 先生はずっと都留にお住いなのでしょうが。

— はい。私の生家は本当に市役所のすぐ近くなので、昔の谷村のことはいろいろと覚えています。

— 現在、広報つるはどんな記事を主にご覧になりますか？

— 今、都留市がどのようなことに

取り組みんでいるのかという記事をよくチェックしますね。「都留文科大学の法人化」の記事などは非常に興味深く読みました。また、カレンダーのゴミの予定表は便利です。妻もよく見ているようです。

— 広報つるの思い出があれば、お伺いしたいのですが。

— 思い出と言いますか、「まちかど情報」(広報つるの後ろのページ)にバレーボールの関係で載せていただいたことがあります。

— 岩村先生は学校の先生ですが、広報つるには先生方の執筆される「青少年健全育成シリーズ」が長期連載されています。

— そうですね、主に執筆は生徒指導の担当教員がさせていただいています。私も一度執筆したことがあります。かなり長い間続いているので、何度も執筆する先生もいて、もうネタが…なんて冗談を言ったりしていることもあるようです(笑)。

— 「健全育成シリーズ」での先生方の書く文体は読みやすく非常に参考になります。

— 広報とは違うかもしれませんが、学校だよりなどでも、なるべく平易な文体を使うように心掛けていますので、そういった部分で読みやすくなっているのかもしれない。

— お手元に、創刊号から数年分の広報つるをご用意しました。ご覧になって、ご意見をお聞かせください。



広報には、「まちの動静」を紹介してほしいですね。



もちろん、創刊号などは私も生まれていないので、覚えてはいませんが…いつごろだったかなあ、広報というものに気づいたのは…。しかし、昔の広報を見ると、非常に懐かしい写真や記事が載っていますね。昔は今の市役所が都留文科大だったのを覚えていますが「市民プール」としてオープンした記事もありますね。家の目の前だったので、よく泳ぎに行っていたものです。水の入れ替え時には、掃除を手伝って翌日の入場券をお駄賃にもらったりしました(笑)。

— 実際の見に行きました(笑)。昔は谷村は非常に都会的で、映画館があったり、貸本屋も営業していたり、学生のまちだったので、銭湯なんかも何軒ありました。

— こうした昔の広報を見たりして、逆にこれからの広報つるに望むことなどはありますか？

— 今見ていたら、市内の観光地を写真で紹介するコーナーが昭和30年代にあるんですね。こういった場所を現在の写真と対比して、「こんなに都留のまちは変わりました」なんて見せるのも面白いかもしれません。また、当時からあつて、これからは残していきたいものを紹介するなど、いわゆる「まちの動静」的なものを紹介していけば、見返した時に面白いのではないのでしょうか。

— 貴重なお話をお伺いさせていただきました。ありがとうございます。

